

令和
4年度

学生募集要項



横須賀市立看護専門学校

看護を志している“あなた”へ

横須賀市立看護専門学校は、“あなた”の個性を大切にし、志の高い“あなた”と一緒に看護を考え、共に頑張っていきたいと思っています。

本校では以下のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）により学生を求めています。

1. 人へのあたたかな気持ちと豊かな感性の持てる人
2. 自ら学ぶ意思を持ち、物事に一生懸命取り組める人
3. 自分の考えを表現でき、相手の話が聴ける人
4. 自分の生活習慣に責任を持ち、自己管理ができる人
5. 人の役に立ち、社会に貢献していきたいと思う人

患者さんに寄り添う看護の道を歩んでみませんか。3年後には社会に大きく羽ばたいていきましょう。



学 校 案 内

◇ 設立趣旨

横須賀市立看護専門学校は、横須賀市が地域医療機関の要請を受けて、地域住民の保健・医療・福祉の担い手として、豊かな人間性と必要な知識・技術を修得し、社会の変化に対応し得る基盤を持ち、社会に貢献できる有能な人材の育成を目的に設立された。

◇ 教育理念

生命に対する畏敬の念と豊かな人間性を養い、調和のとれた社会人としての人間形成を目指す。ならびに地域社会に貢献できる有能な看護師として職業人の育成を目指す。

◇ 教育目的

学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として専門的知識・技術・態度を修得し、生命の尊厳・人間尊重を基盤とした豊かな人間性を養い、自ら学び続ける態度を身につけ、社会の幅広い領域で看護が実践できる人材を育成する。

◇ 教育目標

- 1) すべての人に対して誠意と思いやりをもち、調和のとれた心豊かな人間性を養う。
- 2) 自己理解・他者理解に努め、より良い対人関係を育むためのコミュニケーション力を身につける。
- 3) 専門職業人や一人の社会人として、成長するための基礎的能力を培う。
- 4) 生命の尊厳と人権、多様な価値観の尊重を基盤とし、倫理的判断のもとに看護を実践する基礎的能力を養う。
- 5) 科学的根拠に基づき判断し、安全で安楽な看護実践能力を身につける。
- 6) 看護の本質を理解し、自己の看護観を培う。
- 7) 看護の対象の疾病予防と健康保持増進に向け、地域とその人の生活を視野に入れた看護実践能力を培う。
- 8) 看護職としての役割を認識し、変化する社会（保健・医療・福祉）の中で、多職種と連携・協働できる基礎を養う。
- 9) 看護への向上心と探求心を身につけ、主体的に学習し続ける能力を培う。

◇ 修業年限

3年

◇カリキュラムの基本的な考え方

本校の教育課程は、看護師として必要な専門的知識・技術・態度を修得し、生涯にわたって自ら学び続ける能力を身につけ、看護の統合と実践が期待できる有効な学習となるように基礎分野・専門基礎分野・専門分野の3分野から成る。

◇カリキュラム

基礎分野 14単位 (270時間)

基礎分野は、専門基礎分野および専門分野の基礎として位置づけられており、生命の尊厳を基盤に、豊かな人間性の形成を目的として人間理解を根底においた。また、科学的思考力を高め、国際化および情報化へ対応しうる能力、人間の生活と社会の理解、さらに、人々の地域と暮らしを幅広く理解し、地域貢献についても考えられるよう科目を設定している。さらに情報通信技術（ICT）の発展に伴い、医療現場での遠隔診療・保健指導の導入が進んでいることから情報通信技術（ICT）を活用するための基礎的能力を養うよう科目を設定している。

専門基礎分野 22単位 (555時間)

専門基礎分野は、看護学を学ぶ上で基礎となり、アセスメント能力を養うために「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」の教育内容を学ぶ科目を設定している。また、人間を生活者として捉え、その人に必要な支援が提供できるように「健康支援と社会保障制度」の教育内容を学ぶ科目を設定している。

専門分野 72単位 (2070時間)

専門分野は「基礎看護学」を始めとし「地域・在宅看護論」や「成人看護学」「老年看護学」「小児看護学」「母性看護学」「精神看護学」「看護の統合と実践」で構成している。各看護学においては、対象の疾患や症状からの「気づき」「解釈」から「臨床判断」を行うための基礎的能力を養い、対象の状態を理解し推論することで看護学の学習が効果的になるよう科目を設定している。また、成長発達に応じた各期の特徴や健康レベルに応じた看護が実践できる基礎的能力を養えられるよう科目を設定している。その中で特に、看護実践能力の向上を図るために演習を強化した。また、臨地実習では、健康上の課題を抱える人とその家族への看護を多職種との連携・協働を図りながら、その人らしく最後まで過ごすことを考えられるよう科目を設定している。そのような看護を提供できるようにコミュニケーション能力を高め、看護師として人間形成を培えるようにした。

各領域を横断して学ぶ科目として、各発達段階における人間のライフサイクルを理解し統合体としてとらえ、地域で暮らし生活する人々を理解できる科目を設定している。また、地域で暮らし生活する人々を支える家族の役割についても理解していく科目を設定している。

3年間の終盤では、これまでに学習した内容の知識と技術をすべて統合し、実務に即した看護の内容や方法を学べるように科目や実習を構築している。

◆授業科目・単位数及び時間数

分野	教育内容	授業科目	単位数	時間数			
基礎分野	科学的思考の基盤	論理学	1	30			
		情報科学	1	15			
		看護情報学	1	15			
	人間と生活・社会の理解	地域と暮らしの演習	心理学	1	30		
			教育学	1	15		
			家族社会学	1	15		
			生活科学	1	15		
			生命倫理学	1	15		
			人間関係論Ⅰ	1	30		
			人間関係論Ⅱ	1	15		
			健康科学	1	15		
			英語	1	30		
			小計	14	270		
	専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	1	30		
解剖生理学Ⅱ			1	30			
解剖生理学Ⅲ			1	30			
解剖生理学Ⅳ			1	30			
栄養生化学			1	30			
疾病の成り立ちと回復の促進			薬理学	感染と防御	1	30	
		病理学総論		1	30		
		病態治療論Ⅰ		1	15		
		病態治療論Ⅱ		1	15		
		病態治療論Ⅲ		1	30		
		病態治療論Ⅳ		1	30		
		病態治療論Ⅴ		1	30		
		病態治療論Ⅵ		1	30		
		病態治療論Ⅶ		1	30		
		病態治療論Ⅷ		1	30		
		健康支援と社会保障制度		社会福祉論	公衆衛生学	1	15
					総合医療論	1	15
保健医療と法律			1		15		
医療安全と管理			2		30		
小計		22	555				
領域横断		看護の対象と生活	家族看護論	1	15		
			小計	2	30		
専門基礎分野	基礎看護学	基礎看護学概論	1	15			
		看護理論	1	15			
		看護技術論Ⅰ	1	15			
		看護技術論Ⅱ	1	30			
		看護技術論Ⅲ	1	30			
		看護技術論Ⅳ	1	15			
		看護技術論Ⅴ	1	30			
		看護技術論Ⅵ	1	30			
		看護技術論Ⅶ	1	30			
		看護技術論Ⅷ	1	15			
		基礎看護学演習Ⅰ	1	15			
		基礎看護学演習Ⅱ	1	30			
		ヘルスアセスメントⅠ	1	30			
		ヘルスアセスメントⅡ	1	15			
		基礎看護学実習Ⅰ・Ⅰ・Ⅰ-2	2	60			
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90			
		小計	18	465			

分野	教育内容	授業科目	単位数	時間数	
専門基礎分野	地域・在宅看護論	多職種連携で支える健康と生活	1	15	
		地域・在宅看護概論Ⅰ	1	15	
		地域・在宅看護概論Ⅱ	1	15	
		地域・在宅看護方法論	1	30	
		地域・在宅看護論アセスメント演習Ⅰ	1	15	
		地域・在宅看護論アセスメント演習Ⅱ	1	30	
		地域・在宅看護論実習	2	90	
		小計	8	210	
	成人看護学	成人看護学概論	成人看護学方法論Ⅰ	1	30
			成人看護学方法論Ⅱ	1	30
			成人看護学方法論Ⅲ	1	30
			成人看護学方法論Ⅳ	1	30
			成人看護学演習	1	30
			健康段階別実習Ⅰ 慢性期・回復期	2	90
健康段階別実習Ⅱ 終末期	2	90			
健康段階別実習Ⅲ 急性期	2	90			
小計	12	435			
老年看護学	老年看護学概論	老年看護学方法論	1	30	
		老年看護学演習Ⅰ	1	15	
		老年看護学演習Ⅱ	1	30	
		老年看護学実習Ⅰ	2	60	
		老年看護学実習Ⅱ	2	90	
		小計	8	240	
小児看護学	小児看護学概論	小児看護学方法論	1	30	
		小児看護学演習Ⅰ	1	30	
		小児看護学演習Ⅱ	1	15	
		小児看護学実習Ⅰ	1	45	
		小児看護学実習Ⅱ	1	45	
		小計	6	180	
母性看護学	母性看護学概論	母性看護学方法論Ⅰ	1	15	
		母性看護学方法論Ⅱ	1	30	
		母性看護学演習	1	30	
		母性看護学実習	2	90	
		小計	6	180	
		精神看護学	精神看護学概論	精神看護保健	1
精神看護学方法論	1			30	
精神看護学演習	1			30	
精神看護学実習	2			90	
小計	6			180	
看護の統合と実践	臨床看護の実践			看護管理と国際協力	1
		看護研究	1	30	
		災害看護	1	15	
		臨床総合実習	2	60	
		小計	6	150	
		総合計	108	2,895	

◆入学後の経費等の案内

- 入 学 金** 横須賀市内在住入学者 50,000円
横須賀市外在住入学者 100,000円
- 授 業 料** 年額 150,000円（前期、後期の年2回に分けて各75,000円ずつ納入）
ただし、入学金・授業料は、令和3年4月1日現在のものであり、市条例の改正等により変更となる場合があります。
- 教科書代** 卒業まで 300,000円程度
- ユニホーム代・その他教材費等** 卒業まで 400,000円程度
- 奨学金制度** 神奈川県修学資金制度あり
日本学生支援機構奨学金制度あり

※入学検定料・入学金・授業料の減免制度があります。

対象は、災害被災者や横須賀市民で生活困窮されている方（生活保護・住民税非課税世帯など）です。詳しくは、横須賀市健康部健康総務課（電話：046-822-4751）へお問い合わせください。

◆卒業後の資格

- (1) 看護師の国家試験受験資格
- (2) 保健師学校の受験資格
- (3) 助産師学校の受験資格
- (4) 専門士（医療専門課程）の称号

◆既修得単位の認定

本校において修得すべき授業科目及び単位数のうち、大学等で履修した授業科目で、その学習内容が本校での教育内容に相当するものと認められる授業科目については、基礎分野についてのみ本校において履修したものと取り扱うことができます。

1 既修得単位の申請ができる方（下記(1)~(4)に在籍していた方）

- (1) 大 学
- (2) 短期大学
- (3) 高等専門学校
- (4) 社会福祉士及び介護福祉士の養成施設等
- (5) 以下の資格に係わる学校若しくは養成所
 - ア 歯科衛生士 イ 診療放射線技師 ウ 臨床検査技師 エ 理学療法士
 - オ 作業療法士 カ 視能訓練士 キ 臨床工学技士 ク 義肢装具士
 - ケ 救急救命士 コ 言語聴覚士

2 申請できる授業科目

基礎分野（p3参照）

申請をする場合は、履修内容が必要です。

認定は、基礎分野の1/2を超えない単位となります。

詳細については、該当者に入学手続き終了後、お知らせします。

令和4年度 学生募集要項

募集人員 入学定員40人（推薦入学含む）

受験資格

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者。（令和4年3月卒業見込みを含む）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。（令和4年3月修了見込みを含む）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。（令和4年3月までに該当する見込みの者を含む）
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。（令和4年3月までに該当する見込みの者を含む）
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (6) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第4号の規定により文部科学大臣が指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。（令和4年3月までに合格見込みの者を含む）または大学入学資格検定規定により、文部科学大臣の行った大学入学資格検定に合格した者。
- (8) 学校において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日において18歳に達した者。

受験手続

- (1) 受付期間 令和3年12月10日（金）から令和4年1月7日（金）まで
- (2) 提出先 〒238-0017 神奈川県横須賀市上町2丁目36番地
横須賀市立看護専門学校 TEL 046-820-6680
- (3) 提出方法
 - (ア) 提出書類は一括して指定された封筒に入れ、郵送又は持参してください。
郵送の場合は、締め切り当日消印有効。
 - (イ) 持参の場合の受付時間
午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び休日は除く）。

(4) 提出書類 次の書類を一括して郵送又は持参してください。

入学願書 (写真貼付)	本募集要項にとじこみの用紙を使用し、必ず写真を貼付してください。
卒業証明書等	高等学校等の卒業証明書又は卒業見込証明書（大学・短期大学の同書は不要です。）
調査書	平成29年4月以降に高等学校を卒業又は卒業見込みの者に限って必要 調査書に卒業（見込）年月日が記載されている場合は、卒業（見込）証明書は不要です。 出身高等学校長が作成し、厳封してください。 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者は、合格証明書を添付してください。
受験票 (写真貼付)	本募集要項にとじこみの用紙を使用し、写真を貼付してください。
入学検定料 に係る振込金 受取書	入学検定料 8,000円 *減免制度がありますので、4頁をご覧ください。 銀行振込先 かながわ ^{しんようきん こほんてんえいぎょうぶ} 信用金庫本店営業部 口座番号 1465757（普通預金） 名義人 ^{よこす か しりつかん ごせんもんがっこう} 横須賀市立看護専門学校 * 入学検定料は、上記の口座へ受験者名義で振込んでください。 * 振込みは、受験手続の（1）受付期間内に行ってください。 * 入学検定料に係る振込金受取書（金融機関又はATMで発行する。）はコピーでも可能です。
返信用封筒	入学試験受験票送付用及び試験結果通知用封筒に郵便番号、住所、氏名を明記して、各々の封筒に260円切手と84円切手の両方を貼付してください。

受験票の返送

令和4年1月13日（木）までには、本人宛てに到着するよう郵送します。

※ 期日までに到着しなかった場合は、横須賀市立看護専門学校（TEL 046-820-6680）まで、ご連絡ください。

書類提出時の注意事項

- (1) 提出書類は、黒インク又は黒ボールペンを用い、楷書で記入してください。
- (2) 入学願書は、必ず応募者自身で記入し、指定された封筒で郵送してください。
- (3) 提出書類及び入学検定料等提出されたものは、原則として返還しません。
- (4) 職歴は、全て記入し、職歴欄に記入しきれないときは、欄外に紙を付け足して記入してください。

- (5) 写真は入学願書提出前3ヶ月以内に撮影した「上半身、無帽、正面」のものとしします。
(スナップ写真は不可) カラー、白黒どちらでも構いません。(写真の裏面に氏名を明記してください。)
- (6) 提出書類は、記入事項を漏れなく記入してください。
- (7) 調査書(成績証明書を含む)は、出身校から取り寄せてください。開封されたものは、無効です。

入学試験

〈第1次試験〉

- (1) 日 時 令和4年1月22日(土) 午前8時30分受付開始
- (2) 会 場 横須賀市立看護専門学校
- (3) 試験科目

科目名	試験区分	時間
オリエンテーション		9:00~ 9:10
英語	英語 I・II	9:10~10:00
数学	数学 I	10:20~11:10
国語	国語総合、現代文 (それぞれ古文・漢文を除く)	11:30~12:30

- (4) 合格発表 受験者全員に合否の結果を郵送にて行います。
第1次試験合格者には、合格通知書と第2次試験の案内を送付します。
(令和4年1月27日(木)ごろまでには届く予定です。)
電話による合否の問い合わせには応じません。

〈第2次試験〉(第1次試験合格者のみ)

- (1) 日 時 令和4年2月2日(水) *時間については、第1次試験合格者に別途通知
- (2) 会 場 横須賀市立看護専門学校
- (3) 試験内容 面接
- (4) 合格発表 令和4年2月10日(木) 10時~17時まで横須賀市立看護専門学校玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、学校ホームページに同番号を掲出します。
また、受験者全員に合否の結果を郵送にて行います。
第2次試験合格者には、合格通知書と入学手続きに必要な書類を送付します。
電話による合否の問い合わせには応じません。

入学試験における注意事項

- (1) 試験当日は、受験票、筆記用具、上履きを持参してください。
- (2) 筆記用具は、B又はHBの鉛筆と消しゴムを用意してください。
- (3) 自動車、バイクでの試験場への来校は禁止します。
- (4) 試験場内では、携帯電話・電子計算機器等の持ち込みは禁止します。
- (5) 会場内には、受験者以外は入れません。
- (6) 校舎内は土足厳禁です。
- (7) 受験にあたっては、第三者からの紹介などは、一切受けておりません。(紹介行為などがあつた場合は、横須賀市職員倫理条例に抵触することになります。)

試験結果の簡易開示請求

横須賀市立看護専門学校の入學試験の結果については、「個人情報保護条例」第16条第1項の規定により口頭で開示を請求することができます。なお、電話・はがきなどによる請求はできませんので、受験者本人がおいでください。その際には、受験票をお持ちください。

- (ア) 開示請求できる人：第1次試験の不合格者(本人に限る)
- (イ) 開示内容：順位、科目別得点、総合得点
- (ウ) 開示場所など：第1次試験合格発表の日から1か月間、横須賀市役所健康部健康総務課(ウェルシティ市民プラザ3階)で行います。

合格から入学までの自己学習について

看護の学習は、膨大な専門科目を履修します。しかし、その土台となるのが高等学校で学習した国語・英語・数学・理科(生物・化学)等の主要科目です。

入学後の学習がスムーズに進むために、学習塾等が主催する「入学前教育講座」を入学予定者全員に受講していただきます。詳細は入学が決まりましたら改めてご案内いたします。

看護師国家試験合格の状況

	受験者数 (人)	合格者数 (人)	不合格者数 (人)	合格率(%)	
				本校	全国平均
28年度	32	30	2	93.8	88.5
29年度	41	39	2	95.1	91.0
30年度	37	37	0	100.0	89.3
元年度	32	32	0	100.0	89.2
2年度	34	34	0	100.0	90.4

入学手続

合格者は下記期間内に提出書類を一括同封して書留にて本校に郵送してください。なお、入学金は銀行振込みとなります。

- (1) 手続期間 令和4年2月14日（月）～2月22日（火）
（令和4年2月22日（火）の消印があるものまで有効です。）
- (2) 入 学 金 横須賀市内在住入学者 50,000円
横須賀市外在住入学者 100,000円
（入学金は、令和3年4月1日現在のものであり、市条例の改正等により変更となる場合があります。）
- (3) 提出書類 誓約書、保証書、身分証明書用写真（横2.2cm×縦2.4cm）1枚
※入学手続の説明書、入学金の振込み先、提出書類の用紙は合格通知に同封します。入学式等の案内は後日発送します。

施設紹介



校舎全景



教室



情報処理室



看護実習室



ラウンジ



母子看護実習室



在宅看護実習室（茶室兼用）



視聴覚室



図書室

資 格 ・ 特 技	
趣 味	
志 望 動 機	

視覚、聴覚、音声機能若しくは言語機能等に障害がある方は、受験に支障がないよう準備をいたしますので、次の記載欄にその概要を記入してください。

--

横須賀市立看護専門学校 令和4年度入学試験受験票

受験番号			
ふりがな			性別
氏名			男 ・ 女
	※性別欄の記載は、自由です		
生年月日	昭 和 ・ 平 成	年	月 日
出身高校	高等学校 卒業 ・ 卒業見込		
試験会場	横須賀市立看護専門学校		*事務処理欄
備考			

横須賀市立看護専門学校 令和4年度入学試験受験票（学校控）

受験番号				
ふりがな			<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="margin: 0;">写真貼付欄</p> <p style="margin: 0; font-size: small;">縦4cm×横3cm 裏面氏名明記</p> </div>	
氏名				
生年月日	昭和・平成	年		月 日
出身高校	高等学校			
性別	男 ・ 女	※性別欄の記載は、自由です		
備考				

試験日時等

1次試験

令和4年1月22日（土） 午前8時30分受付開始

科目名	時間
オリエンテーション	9:00～9:10
英語	9:10～10:00
数学	10:20～11:10
国語	11:30～12:30

2次試験

令和4年2月2日（水）

※ 時間については1次試験合格者に別途通知

注意事項

- 1 本受験票は大切に保管し、受験の際必ず携行すること。
- 2 試験場では係員の指示に従うこと。
- 3 試験当日は、受験票・筆記用具・上履きを持参すること。
- 4 携帯電話・電子計算機器等の持込みは禁止します。
- 5 校舎内は土足厳禁です。

横須賀市立看護専門学校 個人情報の取扱い

横須賀市立看護専門学校では、横須賀市個人情報保護条例に基づき、個人情報の収集、利用、管理及び廃棄について、次のように取り扱います。

○個人情報の取扱いの原則

必要な範囲内で個人情報を収集します。

思想、信条、宗教その他社会的差別の原因となる個人情報は原則として取り扱いません。

個人情報は原則として本人から収集します。

個人情報は原則として目的以外のことに利用したり外部に提供したりしません。

○個人情報の管理及び廃棄

収集した個人情報については、厳重に管理し、漏洩、改ざん等の防止に努めます。

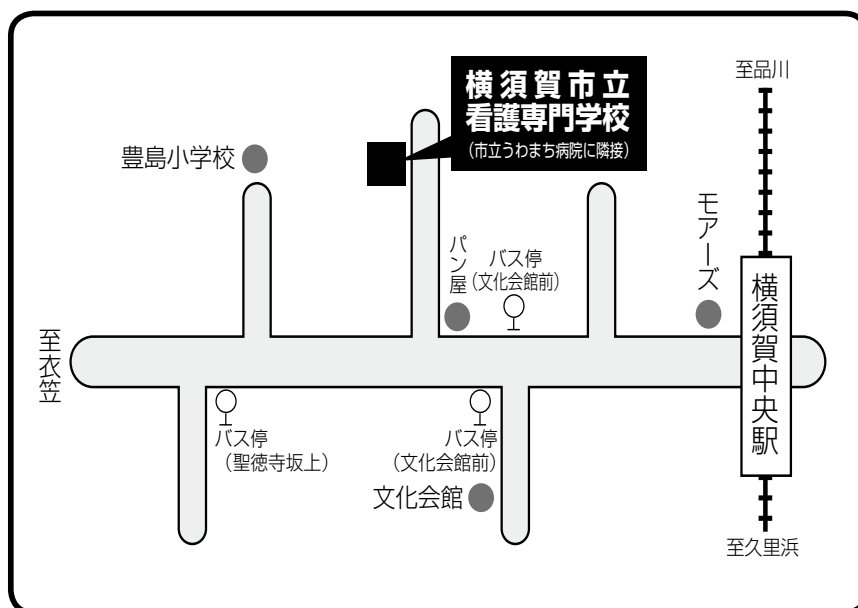
管理する個人情報については、学外への持ち出しは行いません。

保存の必要のなくなった個人情報については、確実に、かつ、速やかに消去します。

○入学試験業務等に係る個人情報の取扱いについて

横須賀市立看護専門学校では、入学試験に際して応募者から収集した個人情報について、次のように取り扱います。

区 分	収集した個人情報の取扱い
入学試験に合格し、入学手続きを行った場合	入学手続き後、入学者名簿、学籍簿、成績簿等を作成するため引き続き利用します。
入学試験に合格したが入学手続きを行わなかった場合、又は、入学試験に不合格となった場合	入学試験を実施した翌年度の3月31日までにすべて廃棄します。



- 京浜急行「横須賀中央駅」下車 徒歩約10分
- JR「横須賀駅」下車
衣笠駅行・三崎東岡または長井行バス
文化会館前下車 徒歩約4分

横須賀市立看護専門学校

〒238-0017 横須賀市上町2丁目36番地

TEL 046-820-6680

FAX 046-827-8617

<http://www.yokosuka-kango.ac.jp>